

# 国内「EARTH CAMPオンラインイベント(2本)」

2021年1月



イベント登壇者

## 背景/課題

東京2020大会の開催を控え、スポーツへの注目度が日本国内で高まる中、スポーツの価値やスポーツを通じた社会貢献について一般市民に発信することで、より多くの人々にスポーツを通じた国際協力の可能性を感じてもらい、スポーツと開発における市民参加協力の一層の推進に繋げる。

## 目的

- 一般市民のスポーツを通じた国際協力への理解を深める。

## 活動内容

- 外務省、国際協力NGOセンター(JANIC)、JICAの3者共催による国際協力共同キャンペーン「EARTH CAMP～輪になって語ろう。地球の未来～」内で2本のオンラインイベントを実施：  
①日本オリンピック委員会(JOC)/パナソニックとの連携で「世界を変える！未来をひらく！スポーツのチカラ」、②日本サッカー協会(JFA)/Jリーグ/WEリーグとの連携で「羽ばたけ！世界のサッカー女子！～ジェンダーや環境の壁を超えて～」

## 成果

- オリンピアンの有森裕子氏、パラリンピアン神保康弘氏、プロスポーツチーム保有企業のパナソニック等、様々な立場からスポーツを通じた社会貢献の事例を紹介することで、幅広いスポーツの可能性を示した。
- WEリーグ初代チェアの岡島喜久子氏、スペイン女子プロチームでの指導経験もある佐伯夕利子氏、スリランカとミャンマーでJICA海外協力隊として女子サッカーの指導を行った相葉翔太氏等から日本と世界の女子サッカーの現状や今後の可能性を発信したことで、「女性スポーツ×社会課題」について深く考える機会を提供することができた。